

主催：比較文明学会

共催：比較文明学会関西支部，神戸大学大学院国際文化学研究所・異文化研究交流センター

比較文明学会 第90回例会

日時：2011年2月5日（土）

13:00～17:30

場所：神戸大学国際文化学研究所（E棟410）

【発表予定者】

○松井真之介

（神戸大学大学院国際文化学研究所・異文化研究交流センター協力研究員）

「パリ・モードに影響を与えたアルメニアの編物文化」

○マリア・ヨトヴァ

（総合研究大学院大学博士課程）

「アジアとヨーロッパの橋渡しとしてのバルカン半島の乳発酵文化
—ブルガリアの事例から—」

○山田勅之

（神戸大学大学院国際文化学研究所・異文化研究交流センター学術推進研究員）

「チベット自治区ラサ市における観光産業発展の動態」

○寺尾智史

（神戸大学大学院国際文化学研究所・助教）

「グローバリズムの進行とテリトリアリティ（属地／領域性）の無謬化？」

●会場への交通

阪神「御影」、阪急「六甲」、JR「六甲道」下車。

市バス16系統「六甲ケーブル下」行に乗車。

「神大国際文化学部前」下車。徒歩3分。

※阪急「六甲」より徒歩で20分ほどですが、急な坂道が続きますので、上記バスのご利用をお勧めいたします。

なお、当日は校舎が旋転されておりますので、案内にしたがって校舎にお入り下さい。

●お問い合わせ（神戸大学国際文化学研究所）

三浦伸夫研究室

TEL: 078-803-7437

E-Mail: miuranob@kobe-u.ac.jp

異文化研究交流センター (IReC)

TEL&FAX: 078-803-7650

Mail: irec@ccs-srv.cla.kobe-u.ac.jp

http://www.cla.kobe-u.ac.jp/IReC/

※比較文明学会 HP に掲載しますので、そちらでもご確認下さい。

